

2012年度協定校留学近況報告書



記 入 日	2012年 11月 17日
留 学 先 大 学	パリ第三大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input checked="" type="checkbox"/> その他:特定の学部には所属していないが、ひとつの研究科の授業のみ履修している
留 学 期 間	2012年9月ー2013年7月
明 治 大 学 での 所 属	__学部__学科__専攻/情報コミュニケーション研究科情報コミュニケーション学専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部 年生 / 研究科 <input checked="" type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

過去フランスに留学していらしゃった先生方に大学(教授についてなど)の情報を頂きました。
 また、現地に行ってからのすべき調査の準備などをしました。
 現地着後、寮の契約や銀行口座開設、住宅補助の申請、移民局への申請、入学手続き、履修登録などしなければならない手続きは結構たくさんあるので余裕があればそれらの手続きの流れや申請場所などをできるだけ調べておくと思います。また、手続きには様々な書類が必要になります(卒業証明書、保証人書類、戸籍など)。準備しておいて損はないのでたとえ使わなかったとしても持って行った方が良いでしょう(実際フランスに着いた後その書類が必要になった場合郵送だと時間がかかるし、家族に頼んだりしなければならないので)。万が一必要になった時、日本にいる家族がスカナや skype が使えるととても便利です。
 留学生用の保険は必ず入っておいた方が良いでしょう。フランスでは何かと保険を求められますが、これに入っておいたことでこちらでの加入は免除になったものもあります(寮の住居保険もこれでカバーできました)。
 奨学金や保険は、後から期間を短くすることはできるようですが、長くすることはできなません。手続きによりますが、手続き先に問い合わせ、損にならないよう申請してください。
 大学の履修登録が日本ほどわかりやすくなく、シラバスや時間割などを大学のWEBから探し出さなければなりません(学部・研究科によってWEB上の提示の仕方は異なる、事務によっては印刷したシラバスをくれる)。交換留学生は所属に関係なく自由に授業を履修することができますが、その代わりに、自分が履修したいものが実際とれるかどうかは各学部の事務に行き問い合わせなければなりません。履修登録は期間中早い者勝ちのようなところがあるので、出発前に受けてみたい教授の授業は決めた方がいいと思います。
 当たり前ですが、フランス語のレベルは日本にいる間にできるだけ上げておいた方が良いでしょう。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 学生ビザ	申請先: フランス大使館(その前に Campus France での手続き必要)
ビザ取得所要日数: 2 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: Campus France 15,000 円 大使館 4950 円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

以下の書類を原本とコピーそれぞれ用意

ビザ申請書(大使館 HP よりダウンロード可)、証明写真、入学許可証、銀行の残高証明(奨学金受給であればその証明書も)、渡仏後の滞在先証明(寮の契約書)、パスポート、明治大学の在学証明、移民局手続き用紙

具体的な申し込み手順を教えてください。

1. Campus France にて WEB 登録(基本情報、志望大学、志望動機、学歴、日本の大学の成績証明、フランス語レベルの証明など)
2. 上記1がすべて済んだら 15,000 円振込
3. Campus France から支払い済み通知が届いたら、WEB 上でフランス大使館にビザ申請の予約
4. フランス大使館にてビザ申請
5. 郵送にてビザ受け取り

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

交換留学の場合は面接なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

・Campus France の手続きはすべて WEB 上でのやり取りになるが、申請→Campus France の承認→申請→Campus France の承認…という流れが繰り返されるため時間がかかった。また、すべてが紙面通りとは限らないので注意。(例えば私の場合は振込可能になった時点でそれを WEB 上で確認できるとのことだったが、3日経っても通知がなく Campus France に問い合わせたら知らせがなくとも振込可能と言われ急いで振込に行くということがあった。)少しでも手続きが遅れていたら直接問い合わせしてみた方がよい。

・ビザ申請時に渡仏後の滞在先証明(3か月分)を提出しなければならないので、寮については早めに留学先の大学に問い合わせた方がいい。私の場合は入学許可証をもらった時点(5月末)で寮を紹介してほしいというメールをパリ第三大学に送ったが、入居者入れ替え時期の7月まで待つほしいと言われ、寮の案内が届いたのが7月初旬だったため、ビザの予約もそれに合わせる形になってしまった。7月になるとビザ申請の窓口は非常に混んでいて、予約日は1か月後と言われたので、注意が必要。私の入寮日は9月3日だったが、それに合わせてビザも9月3日からだったので飛行機の予約も注意が必要。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現金は当面必要な分だけで問題ない(フランスはカード社会で小さいお店でもクレジットカードが使える、レートも悪くないため)。

また、私は念のため、こちらでも使える CITIBANK の口座を出発前に作成(自分用と日本にいる家族用とひとつの口座で2枚のカードを持てるため)。しかし結局は現地の口座開設が必要になったため、利用していない。あくまで何かあった時に現金を引き出す用の口座として

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	大韓航空				
航空券手配方法	トラベルコちゃんなども使って調べたが、HIS お茶の水支店で聞いたものが最も安かったのでここで予約。この時期は大韓航空が一番安く一年のオープン(帰国日変更可能)で 135,000 円ほど。 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	シャルル・ド・ゴール空港	現地到着時刻	17:00		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	羽田～ソウル～パリ～ホテル(18 時間程度)				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等	
<p>バス(エールフランス 16€, ロワシーバス 10€)は1時間程度、RER B9€は 30 分程度かかる。</p> <p>それぞれ到着箇所が違うため、初日に滞在するホテルや寮に合わせて選んだ方が良い。すべて 20~30 分間隔で運行しているのでそんなに待つことはないし、空港の自販機でチケット購入可能。</p>	
大学到着日	9月11日9時頃
2.住居について	
到着後すぐに住居入居 できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。 <input type="checkbox"/> いいえ
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(なし)
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学にメールで問い合わせる(5月末) 入居者入替時期の7月まで待つように言われる 2. 寮の契約書や規則などがメールで届く(7月初め) 3. 契約書に記入しメール(PDF)で返信 4. パリ着後、寮の CROUS へ行き、自分の名前と大学を伝え、パスポートのコピーを提出 寮にて本契約 家賃や保険、期間など確認、今後提出しなければならないリストを受け取る 提出書類はそれぞれ以下の通り ・寮(住居保険、在学証明書、学生証、滞在証明、写真、パスポートなど) ・CROUS(保証人書類: 身分証明書、電気かガスの支払い証明3カ月分、昨年の納税証明、銀行口座コピー等) 鍵をもらって寮のスタッフとともに部屋に行き、水道やガスなど問題がないかすべていっしょに確認
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?	
<p>寮は渡航前に大学から紹介してもらっていたので特に問題はなかった(ただ仮契約が済んだのが7月初めだったためビザの申請予約はぎりぎりになった)。大学からもバスで5分というパリ中心地で何かと便利なので満足している。寮は、こちらから問い合わせないと紹介してもらえない様子。学生によって紹介してもらえる場所はかなり違う(立地、清潔さ、家賃、キッチン付かどうかなど)。同じ大学の知人は寮に着くまで2人部屋であったことを知らず、またあまり治安の良い地区ではないため苦労している。寮の紹介は運もあるが、依頼する際にできる限り丁寧なメールを書いて送った方が良い。</p>	
3.留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9月11日 9時から17時(フランス語クラスのレベルチェック含む)
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	午前中、ホールで留学生全体の説明会が行われた(入学手続きや生活面の注意、授業登録など)。パワーポイントを使っての説明だった。またそのパワーポイントは親切にも後日メールで送ってもらえた。午後は、留学生用のフランス語の授業のクラス分けのテスト。テストは TCF と同じ。
留学生用 特別ガイドス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月9日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

場所(申請予約)

移民局の手続きが必要(到着から3カ月以内)。大使館から受け取る紙には郵送で…と書いてあるが、この時期は Cite universitaire に移民局の窓口が開設されているのでそこに行くのがいちばん早いと思う。以下の必要書類を提出し、健康診断の予約(2週間後)をする。

・必要書類

住居証明(寮で作成してもらう)、証明写真、入学許可証、パスポート

・健康診断・手続き

移民局で健康診断を受け、最後に滞在許可証シールをパスポートに張ってもらい完了。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

健康診断は上記のとおり

その他、大学で保険に入らなければならない(ただし、26歳以下のみ)

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

銀行口座の開設は、住宅補助や給料の振込、携帯電話の引き落としなど何かと必要。

フランスでは口座開設のために事前の予約が必要と言われているが、私の場合は行ったその日にできた。

寮の目の前の銀行へ行き、パスポート、住居証明、学生証を提出。手続きが終わるまでいったん寮に戻り、2時間後に銀行から呼び出しの電話があり、再び銀行へ。とりあえず200€入金。1週間後に銀行からカードができたという手紙が届き、銀行へ取りに行くときカルトブルーをもらえる。

*銀行によってカードの保険料や、日本にはない口座維持費が異なるので余裕があれば自分に合った銀行を選んだ方が良い。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

最初はプリペイドカード式の携帯を購入。いちばん安いので本体23€, 手続きに必要なのはパスポートと学生証のみだった。

15€チャージすると20€分の電話料金がつく。ただし、3週間以内に使わなければならない(10€からチャージ可能でチャージ金額によって試用期間が異なる)。プリペイドだと高いので、銀行口座ができた後引き落としに切り替えた(プリペイドの携帯をそのまま切り替え可能)。それは1カ月15€で15€分の通話料が付き、SMSは無制限に利用可能。インターネットは日本から持ってきたiphoneを利用している。大学や図書館などフランスの多くの施設はwifiが通っているので3Gを使わずwifiで無料でインターネットにつなげられる。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(9月20日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった

その他(自分か取りたい授業のある研究科事務室へ行く)

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

学部・研究科により、授業登録の方法は異なる。私の研究科は、留学生が履修できる授業一覧の紙をもらったのでわかりやすかった。登録用紙に記入後、数日後に結果を聞きに行き、履修登録完了。授業開始後1週間以内は取り消しのみ可能だった。Masterの交換留学生は学部と院とすべての授業が履修できる(ただし、その学部によっていろいろと制限があるので事務室に行って直接聞かなければならない)。また、留学生用の語学と文科系等の授業は入学時のオリエンテーション後のレベルチェックテストの結果により、フランス語のクラスレベルや文科系等の授業の履修可能かが決まる。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

2.履修単位数			
一学期の登録単位数・科目数を教えてください。		6科目(研究科4科目、留学生用2科目)単位	
		<input type="checkbox"/> 多すぎた <input checked="" type="checkbox"/> ちょうど良い <input type="checkbox"/> 少なすぎた	
留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 7科目/週(14時間)ぐらい			
3.授業内容			
現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習, テスト準備など, アドバイスもご記入下さい。)(下記授業の履修時期:2012年10月から2013年1月)			
No.	コース名/教授名	時間数/週	留学先での単位数
1	Sociologie de l'espace publique (Master1)	週に2時間	
メディア全般について。必修授業で大教室で行われる。教授が2時間話し、学生はそれをパソコンに打ち込む、あるいはノートをとる。内容は抽象的でフランス人学生にとっても難しいとのこと。教授の推薦図書を読む必要あり。			
2	Approche semiotheque des evenements internationaux (Master 1)	週に2時間	
地震や津波など実際あったことを取り上げるので内容は具体的。必修授業で大教室で行われる。教授が2時間話し、学生はそれをパソコンに打ち込む、あるいはノートをとる。パワーポイントの使用あり。教授の推薦図書を読む必要あり。			
3	Methode du questionnaire (Master 1)	週に1時間半	
質的調査と量的調査についてなど、基本から説明してくれる授業。授業の最後にプリントでその日のテーマの問題に取り組む。今後はグループワークがあり、グループでアンケートのテーマや項目、その方法などを考え提出する。			
4	L'actualite et les medias dans l'education (Master 1)	週に2時間	
ゼミ「教育におけるメディア」。教授がその日のテーマ(「子ども向け」テレビシリーズが子どもに与える影響)などに沿って話し、学生はメモを取る。アメリカの番組など具体例を挙げての説明。また、それぞれ自分の研究テーマ・問題提起・調査方法・参考文献を簡単に書いたものを3回目の授業で提出した。今期後半は、ひとり一回プレゼンを行う。			
5	Langue francais (留学生用授業)	週に2時間	
B1レベルぐらいの問題(読解や文法)を時間を計って解き、その後答え合わせをする。また、新聞の音読も時々行う。			
6	Culture francaise: La Philosophie (留学生用授業)	週に2時間	
デカルトやルソーの文章を読みながら授業が行われる。Masterの授業とは違い、学生も自由に発言できる雰囲気。学期中に2度テストがある(辞書持ち込可)。			

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00							
10:00	自習	授業	授業	授業	授業	自習	美術館など
11:00		授業	授業	授業	授業		
12:00							
13:00		自習	授業	自習	自習		
14:00			授業			日本語	日本語
15:00			授業				
16:00			授業				
17:00							
18:00	日本語						
19:00						日本語	
20:00					友人と食事	友人と食事	友人と食事
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

・授業について

留学生のために何か特別なことがあるということはありませんが、先生方は非常に親切で授業後でも丁寧に質問に答えてくださいます。授業、特に Master1 の大教室での必修授業はノートを取るのにも精一杯でとても大変ですが、どの授業でもフランス人の友人が助けてくれて、授業ノートをメールで送ってくれるのでそれで内容を理解している状態です。フランスの授業はとにかく講義形式で、教授がひたすら話し続ける、というスタイルが多いようなので聴解力と語彙の習得をもっと高めなければと感じました。人によりますが、半分ぐらいの学生はメモを取るためノートパソコンを持参しています。私は ipad も日本から持ってきていたので役立っています。

授業は午前が多いので、午後は大体ソルボンヌか大学の図書館で勉強し、また、修士論文のための資料収集をしています。

・寮について

寮は各部屋にキッチンもシャワーも付いていますが、各階に共同キッチンもあり 10 人ぐらいそこできつよに食事をすることもできるのでここを利用することもあります。ここは1~4階が CROUS のオフィスや学食、5~8 階が寮になっているため、着いた時の契約や毎月の家賃の支払い、また何か問題があった時にもすぐにスタッフに尋ねられるので安心です。セキュリティも万全で 24 時間常にセキュリティスタッフが1階にいます。私の部屋は7階で大通りとは反対で眺めも良く静かなところですが(これは寮の初回依頼時にこのようにメールで依頼しました)。1つの階に 40 ほどの部屋があるようですが、エラスムスの学生が多く、アジアの学生はほとんど見かけません。日本人も他にはいないようで、そのため寮でもフランス語のみで会話ができます。

・生活全般について

今は円高ということもあり、スーパーで買い物をして自炊をすれば、生活費はそれほどかかりません(水道、光熱費、ネット代などすべて家賃に含まれている)。週末はほとんど大学の友人や9月に通った語学学校で知り合った友人とつよに食事に行ったり、またパリ散策をしています。また、こちらが助けを必要としていると、快く助けてくれる人が多いです。OVNI やパリ生活情報のサイトには、フランス語と日本語ができる人向けのアルバイト情報も結構出ているので、機会があったらチャレンジしてみるとよりフランスの生活やシステムがわかるかと思えます。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

交換留学は実質8カ月程ととても短いですが、自分の興味のあることを徹底的にできる機会として最適だと思います(授業も所属に関係なく好きなものを選べるので)。パリはたくさん文化的なもので溢れているので退屈することはありません。自分から行動すれば様々なチャンスがあります。もし少しでもフランス留学に興味があったら、ぜひチャレンジしてみることをお勧めします。